

教科・科目	対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
保健体育・ 体育	1年	3	現代高等保健体育 改訂版（大修館）	なし
科目の概要と 目標	心身の健全な育成を図り、運動に親しむ態度を育むとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。			
授業の進め方	自ら工夫して活動できるようにする。また、ゲーム・試合・記録会を通して、チーム及び各自の課題発見・解決に向けて練習方法を考え実践する。学習内容については、中学3年次の学習との連携を図りながら授業を進める。			
評価の観点と 方法	授業や課題への取り組みを「思考・判断・表現」「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から評価する。			

	学期	単元・学習項目	学習内容・到達度目標
年 間 の 授 業 内 容	1 学 期	【体づくり運動】 【選択Ⅰ】 陸上競技（競走・跳躍・投擲） 上記種目より1つ選択する。 【選択Ⅱ】 男子：サッカー 女子：ソフトボール バレーボール 【体育理論】 1 スポーツの始まりと変遷 2 文化としてのスポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。 持久走、走り幅跳び、ハンドボール投げ、短距離走から種目を選択し、各自の設定した目標の達成とともに、心肺機能を高め、体力向上を目指す。 球技では個人的技能や集団的スキルを高め、作戦や状況に応じた動ききを理解し、積極的にゲームに参加する。 <p>1 スポーツがどのように始まったかや、なぜ世界にスポーツが広まったのかを説明できる。 2 運動との比較から文化としてのスポーツの特徴を説明できる。多様なかわり方によるスポーツ文化の変容について説明できる。</p>
	2 学 期	【体づくり運動】 【選択Ⅲ】 男子：ソフトボール 女子：ソフトボール バスケットボール 【選択Ⅳ】 男子：バドミントン 女子：ダンス バレーボール 【選択Ⅴ】 男子：卓球 女子：バドミントン ダンス 【体育理論】 3 オリンピックとパラリンピックの意義 4 スポーツが経済に及ぼす影響	<ul style="list-style-type: none"> 各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。 球技では個人的技能や集団的スキルを高め、作戦や状況に応じた動ききを理解し、積極的にゲームに参加する。 ダンスでは仲間と自由に踊る楽しさや喜びを味わい、表現や踊りを高めて交流や発表ができる。 <p>3 オリンピズムとオリンピックの価値について説明できる。パラリンピックの価値について具体例をあげながら、パラリンピックの意義について説明できる。 4 スポーツが経済活動でどのように重要な役割を果たしているか説明できる。スポーツにかかわる業種を説明できる。</p>
	3 学 期	【体づくり運動】 【選択Ⅵ】 男子：バレーボール 女子：バスケットボール 卓球 【選択Ⅶ】 男子：バスケットボール 女子：卓球 バドミントン 【体育理論】 5 スポーツの高潔さとドーピング 6 スポーツと環境	<ul style="list-style-type: none"> 各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。 球技では個人的技能や集団的スキルを高め、作戦や状況に応じた動ききを理解し、積極的にゲームに参加する。 <p>5 スポーツの高潔さを脅かす要因について説明できる。ドーピングがなぜスポーツを破壊する行為になるかを説明できる。 6 スポーツにおける環境問題について例をあげて説明できる。環境とどのように調和していけばよいのかを説明できる。</p>